

令和7年度 ジェンダー平等推進事業概要

1 予算額及び対前年度比較増減額

7年度予算額 16,010 千円（人件費 11,943 千円、事業費 4,067 千円）

6年度予算額 12,977 千円（人件費 10,757 千円、事業費 2,220 千円）

前年度比較増減額 3,033 千円

2 事業概要

（1）男女共同参画及び多様な性の尊重に関する専門委員の委嘱

市の施策に対する男女共同参画及び多様な性を尊重する社会に関する不服等の申出について、専門委員を置き、公正な立場で対応する。

（2）審議会の開催（年4回）

主要テーマ：市民等アンケート調査の実施について
次期プランの構想検討

（3）意識啓発

① ジェンダー平等と多様な性に関するセミナーの開催（年4回）

市民を対象とし、「ジェンダー平等」「多様な性の理解」「女性のエンパワメント」「SRHR（セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ）」等をテーマに実施。

② 保育士向け ジェンダー平等と多様な性に関する研修会（年3回）

ジェンダー平等と多様な性に関する基礎知識習得と、生命の安全教育を学ぶことを目的に実施。

③ 女性活躍推進講演会の開催

テーマ：ジェンダー視点から考える防災セミナー

「災害に強い地域をつくるために必要な防災とは？」

6月25日（水）14時～16時 開催

講師：高橋聖子（たかはし・きよこ）さん インクルラボ代表・防災士

④ 若年層への啓発

高校生を対象とし、ジェンダー平等について学ぶワークショップを実施。

⑤ 中学生冊子の作成（新規）

市内中学3年生を対象とし、ジェンダー平等について学ぶ副教材（電子版）を作成。

(4) 情報発信

- ① NEW WAVEの発行 (12,000 部、年2回)
- ② 啓発ポスター、パネル、X (旧ツイッター) や SNS 等を利用した情報発信

(5) 市役所の男女共同参画モデル事業所の取り組み

- ① ジェンダー平等と多様な性に関する職場研修の実施 (セルフチェック)
- ② 男性育児休業促進の取り組み
- ③ 女性管理職割合向上の取り組み

(6) 男女共同参画及び多様な性を尊重する社会の推進施設「デュオよこすか」の管理・運営

- ① 「居場所」機能をより意識したフリースペースの運営
 - ・生理用品の配布 (新規)
- ② 女性のための相談室の運営
 - ・年6回、夜間相談 (19 時までの相談時間延長) を試行 (新規)
- ③ 「ふれあいフェスティバル」への参加 (6月1日)
 - ・SRHR (セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ) をテーマとしたトークコーナーの実施

(7) 市民等アンケート調査の実施 (新規)

次期「男女共同参画プラン」策定にあたり、現行プランの進捗状況評価と、基礎データ取得のため実施。

(参考) 横須賀市 市長室 人権・ダイバーシティ推進課の体制

〈職員数〉常勤職員 7 名 会計年度任用職員 10 名 計 17 名

